

# 性教育における価値と倫理



2018.7.28(土)・29(日)

〈会場〉 大阪府立大学 I-Site なんば  
 〈参加費〉 2万円(2日間・日英通訳・懇親会費含む)  
 〈募集人数〉 20名(講師陣との対話が深まる少人数制)



## SEE 性教育アカデミーとは

「関西性教育研修セミナー」として各種講演・海外スタディツアーを企画してきた10年の実績を活かし、より系統だった性教育の学びの場を提供していくことを目的とする「SEE 性教育アカデミー」を開講することになりました。講師陣は、1970年代より日本国内の性教育を牽引してきた日本性教育協会(JASE)の役員を中心として、海外で同様の研修を行っているWAS(旧・世界性科学学会)加盟団体とも連携してゆきます。SEEのこれまでの活動については、『関西性教育研修セミナー10周年記念誌 性について、語る、学ぶ、考える』(日本性教育協会, 2017)をご参照ください。

## 性教育実践者のための性教育

SEEがモデルとするのは、ユネスコなど国連諸機関や国際学会が推奨する「包括的なセクシュアリティ教育」(CSE)です。性教育と一口にいっても、その実態はさまざま。性に関する知識を扱えば「性教育」で、網羅するトピックが多ければ「包括的」になるということはありません。学校や地域社会でこれから性教育をしてゆきたい、あるいは立場上しなければならなくなったという初学者はもちろんのこと、実践経験者にとってもCSEの基盤となる価値(人権・多様性尊重など)について学び直し、スキルアップや授業研究に役立つプログラムを提供します。



## 対話重視: 「何を学ぶか」から「どう学ぶか」へ

「SEE 性教育アカデミー」では、From What to Learn to How to Learn (何を学ぶから、どう学ぶかへ)をモットーに、スクール形式を抜け出し、受講者との対話を重視したプログラムを展開してゆきます。講義内容に関する質疑応答だけでなく、ディスカッションや「ふりかえり」の時間を十分にとり、講師と参加者のみなさんが共に学ぶスタイルです。個別カウンセリングなどを通じて実践経験レベルの異なる受講者のニーズにも対応し、受講後のフォローアップとして、「アドバンス・コース」や「海外スタディツアー」などの実施も予定しています。

お問い合わせ先 SEE事務局 kansaishy@gmail.com (吉田) まで

7月28日(土)		7月29日(日)	
10:00	性教育の5W1H 東優子(大阪府立大学)	09:30	ふりかえりワーク 東優子(大阪府立大学)
10:30	人権としての性教育 小貫大輔(東海大学)	10:00	性と生殖の健康 池上千寿子(ぶれいす東京)
12:30	昼食(参加費に含まれません)	12:00	昼食(参加費に含まれません)
13:30	価値と性の倫理① トンミ・パーラネン(セクスボ財団) 通訳付	13:00	多様性・つながり・実践 土肥いつき(京都府立高校)
15:30	コーヒー・ブレイク	14:00	性の安心と安全 野坂祐子(大阪大学)
16:00	価値と性の倫理② トンミ・パーラネン(セクスボ財団) 通訳付	15:00	ふりかえりワーク 吉田博美(駒澤大学)
18:00	ふりかえりワーク&懇親会	16:20	修了証書授与
20:30	終了	16:30	終了

SEE 性教育アカデミー 2018 「性教育における価値と倫理」講師の(つながりがわかる)プロフィール



**東優子 / Yuko HIGASHI**

大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類・教授。博士(人文科学)。早稲田大学教育学部卒。お茶の水女子大学大学院で修士号(発達心理学)、フルブライト奨学生として留学したハワイ大学で修士号(ソーシャルワーク)を取得。同大学「性と社会太平洋研究所」で、性科学を学ぶ。WAS(旧・世界性科学学会)役員。日本性教育協会(JASE)運営委員。SEE共同代表。

**小貫大輔 / Daisuke ONUKI**

東海大学教養学部国際学科・教授。東京大学卒。フルブライトおよび皇太子奨学金にてハワイ大学に留学。性教育を学んだ後、ブラジルに渡る。サンパウロのファベラ(貧民街)でコミュニティ作りに取り組んだ後、JICA派遣専門家として自然分娩推進や子育て支援をめぐる国際協力活動に携わる。帰国後、ブラジル学校やシュタイナー学校などのオルタナティブ学校を応援する活動に関わる。日本性教育協会(JASE)運営委員。

**トミ・パラーネン / Tommi Paalanen**

セクスポ財団(フィンランド)代表。WAS(旧・世界性科学学会)性の権利委員会・委員長。ヘルシンキ大学に学び、博士論文「哲学的な性の倫理」で博士号取得(哲学)。1969年創設のセクスポ財団は、性教育・カウンセリング・研修サービスを提供する専門組織で、国内外に顧客を有する。

**池上千寿子 / Chizuko IKEGAMI**

特定非営利活動法人ぶれいす東京・理事。日本性教育協会(JASE)運営副委員長。東京大学卒業後、出版社勤務を経て、1982年からハワイ大学「性と社会太平洋研究所」で性科学を学ぶ。1994年に「ぶれいす東京」を設立しエイズ予防とケア活動に従事。2005年エイボン女性教育賞受賞。2009年日本エイズ学会アルトマーク賞受賞、2011年WAS金賞を受賞。著書に『思いこみの性、リスクなセックス』ほか多数。

**土肥いつき / Ituki DOHI**

京都府立高校教員。セクシュアル・マイノリティ教職員ネットワーク副代表。トランスジェンダー生徒交流会・世話人。単著『「ありのままのわたしを生きる」ために 性教育ハンドブック vol.6』(日本性教育協会)など、著書多数で、講演活動に忙しく全国を飛び回っている。2016年にWPATH(トランスジェンダーの健康に関する国際的な専門組織)のOutstanding Student Contribution Award受賞。

**野坂祐子 / Sachiko NOSAKA**

臨床心理士。博士(人間学)。大阪大学大学院・准教授。子どもの性加害・被害への介入や心理教育にあたる。日本性教育協会(JASE)運営委員。特定非営利活動法人ぶれいす東京・スタッフ。一般社団法人もふもふネット・スタッフ。SEE共同代表。

**吉田博美 / Hiromi YOSHIDA**

臨床心理士。博士(学術)。駒澤大学学生相談室・常勤カウンセラー。武蔵野大学心理臨床センター 指導相談員。性暴力及び性虐待被害者の心理療法を専門としている。米国ペンシルバニア大学不安障害治療研究センター認定 Prolonged Exposure Therapy スーパーバイザー/セラピスト。SEE事務局長。



会場へのアクセス



I-site なんばまでのアクセス

- 地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」下車、南へ徒歩約15分
- 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1番出口)」下車、東へ徒歩約7分
- 地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」下車、西へ徒歩約7分
- 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ徒歩約6分

お申し込み方法(要事前予約)

参加希望者は、(1)お名前、(2)ご所属、(3)連絡先(メールアドレスおよび電話番号)をSEE事務局 kansaishy@gmail.com までメールでお送りください。事務局(吉田)より、銀行振り込み情報などをお送りします。入金確認後、参加登録完了となります。

**共催団体** SEE、大阪府立大学教育福祉研究センター、セクスポ財団(フィンランド)

**協賛団体** 一般財団法人日本児童教育振興財団・日本性教育協会(JASE)

**後援団体** 大阪府立大学女性学研究センター



大阪府立大学  
教育福祉研究センター